



「運動会を振り返って」

運動会実行委員長 金子 拓豊

運動会では、たくさんのご声援とご協力をいただき、ありがとうございました。今年の運動会スローガンは「ばくれつ」でした。この言葉には、「盛り上がり」「全力」「団結」「強い心」という思いが込められており、子どもたちはそのスローガンを意識しながら練習や本番に取り組んできました。

約2週間という短い練習期間でしたが、子どもたちの成長には本当に驚かされました。最初は自信がなさそうだった子ども、仲間と励まし合いながら少しずつ声が出るようになり、練習を重ねるごとに表情もいきいきとよくなりました。思うようにいかない場面でも、あきらめずに挑戦する姿や、「もっと良くしよう」と互いに声を掛け合う姿から、子どもたちの強い心を感じました。

また、当日は、競技以外にも係の仕事や応援など、子どもたちが全力を出し切る姿が見られました。仲間を一生懸命応援する声、勝って喜ぶ姿、悔しさをこらえながら最後まで頑張る姿など、どの場面にも大きな盛り上がりがありました。校庭いっぱいに広がる子どもたちの真剣な表情や笑顔を見て、スローガン「ばくれつ」がしっかり形になっていたことを感じました。

このような運動会を開催できたのは、PTA 役員の方、地域の方々など多くの人に支えられたおかげです。そして、保護者の皆様には長い運動会期間でお子さまの体調管理や毎日の洗濯、早朝からのお弁当づくりなど支えてくださり心から感謝申し上げます。今後も生徒たちの一生懸命な姿を見守っていただきたいと思います。



「昨日の自分を超えていく」

生活指導主任 本田 大樹

はじめまして。この春、第六中学校に転任してまいりました、保健体育科・生活指導主任の本田大樹です。着任から2ヶ月が経ち、生徒たちの伸びやかで素直な姿に元気をもらう毎日です。

私は保健体育科教員として20年間、多くの子どもたちと運動やスポーツを通して関わってまいりました。その中で強く感じることは、成長する子どもたちに共通しているのは、才能や結果以上に「努力し続ける力」をもっているということです。

よく「負けず嫌い」という言葉があります。しかし、本当に大きく成長する生徒は他人との比較で頑張るのではなく、自分自身に負けたくないという思いを抱いています。目標に届かなかった悔しさや、思うような結果が出なかった経験を素直に受け止め、その差を埋めようと努力を重ねる姿こそが成長の原動力になります。

社会に出れば、誰かと比べられる場面は数多くあります。しかし本当に大切なのは、昨日の自分より一歩前に進めたかどうかです。私は保健体育の授業や学校生活を通して、生徒たちに「結果だけでなく、努力する過程に価値があること」「自分自身の可能性を信じて挑戦し続けること」の大切さを伝えていきたいと考えています。

これからも、生徒一人ひとりが自分自身の成長を実感しながら、粘り強く挑戦できるよう支援してまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「物価高の今だからこそ」

教務主任 瀧澤 周平

深緑の候、保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。教務主任2年目を迎えました、国語科の瀧澤です。

昨年度の学校だよりでは、「成績」の「績」の字から評価・評定のお話をいたしました。物価高をはじめとする社会の変化が続く昨今、今年度は「物価高」「評価」の「価」の字からお話をさせていただきます。

「価」は、「人」偏に、“ものを売り買ひする、商売する”を表す「賈」が組み合わせられてきた漢字で、“人が(商売するとき)決める本当の値打ち”を意味します。

物価高で、外見は変わっていないのに、価格ばかりが上がっていくことに疑念を抱いてしまいそうになる今だからこそ、目に見える価格ではなく、そのものの“本当の値打ち”を見極めていかなければならないのではないのでしょうか。同様に、学校現場でも、生徒たちの内面にある目に見えない“価値”をいかに高めていくかという教育の本質に、今一度向き合っていく必要があると感じております。

教務主任2年目の今年度は、日々の授業や行事等、学校生活の中身をさらに充実させ、生徒一人一人が、自分のかけがえのない“価値”を実感できる、確かな学びの場を作りたいと考えております。日々激しく変化する社会を生き抜くために、一生の財産となる本物の価値を、学校全体で育ててまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

*先日6月3日付で一斉メールにてお知らせいたしましたが、今年度より、定期考査において別室受験等の特別措置を希望される場合は、「措置申請書」をご提出いただくこととなりました。ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。ご不明な点等がございましたら、いつでもお問い合わせください。

「六中コミュニティ・スクールとして」

本校では、コミュニティ・スクールとして地域の方に学校のさまざまな教育活動を共に推進しています

- ・学校経営協議会を組織し、学校の教育活動を共に推進しています。
- ・月1回の協議会を開催し、活動内容を決定します。
- ・学校経営に地域の力を取り入れ、さまざまな教育活動が展開されています。
- ・学校の課題に応じて、学校の職員と連携しながらさまざまな取組をおこないます。
- ・地域教育の発展のため、小平市立小平第七小学校、小平第十一小学校との連携し、六中地区コミュニティ・スクールを展開しています。

主な事業として、放課後学習教室・土曜学習教室・検定対策教室(ジョイナス)、夏季休業中自習教室、学習サポート、部活動見学、地域防災関連、校内の環境整備協力、学校の教育活動全般運営等補助など、様々あります。詳細は、今後発行される『六中コミュニティ・スクール便り』をぜひご覧ください。

〈学校経営協議会委員〉櫻井 清子(会長) 榎 由美子(副会長)、平石 昭、宮崎 照夫、岡部 智彦、久保田 隆夫、野口 辰彦、山田 美代子、副校長、オブザーバー:校長、事務局:教員4名

【地域との交流】

○本校 CS の活動・・・6月11日(木)学校経営協議会(CS 委員会)、6月10日(水)6中校区学校経営協議会

ジョイナス実施:6月9日、10日、11日、12日、16日、17日、18日、19日、22日

○小平福祉園より、生徒に一人1本ペットボトルを頂きました。6月10日に配付しました。また、5月30日(土)の福祉園こども祭に本校地域活動部が参加しました。当日は焼き鳥の販売、焼きそばの販売、ゲームコーナーの運営など様々な取り組みを行いました。

○5月31日(日)本校体育館で青少対イベント「わいわい遊ぼう7♡11」が開催されました。小平第七小学校青少対、小平第十一小学校青少対の共催イベントで、本校地域活動部がボランティアで参加しました。

【教育実習生より一言】

○3 週間お世話になりました。この期間で多くの学びと経験を得ることができました。

また、授業以外でも皆さんが話しかけてくださり、うれしかったです。今後はこの経験を生かし、勉学に励んでいきます。短い期間でしたが、ありがとうございました。(船切 理:保健体育)

○3 週間という短い期間でしたが、皆さんと過ごした時間は一生の思い出です。

授業や学校生活、運動会に一生懸命に取り組む姿からたくさんのエネルギーを頂きました。これからの皆さんの活躍を応援しています。(小海直人:社会)

【2学年職場体験について】

2年生は11月17日(火)～11月19日(木)まで職場体験があります。損害賠償保険に教育委員会を通じて入りますが、万が一、職場体験中に損害賠償が生じるようなことが発生した場合、生徒の個人情報を保険会社に提供するため、生徒名簿を保険会社に提出すること、その名簿は目的外の使用はしないことをご了承ください。

【少人数授業・TT 授業の実施について】

本校では1年生の数学をTT(ティーム・ティーチング)による授業、2,3年生を少人数授業、英語の1,2年生を少人数による授業を実施しています。1年生の数学はT1(Teacher1)による一斉指導をしながら、T2(Teacher2)による個別指導を実施し、基礎学力の定着を図っています。2,3年生では2クラス3展開、または1クラス2展開で一つの教室に入る生徒数を減らし、きめ細かい授業を実施しています。

英語科では2クラス3展開、または1クラス2展開の授業を実施しています。一つの教室で授業受ける生徒数が少なくなるため、通常のクラスごとで行うよりもきめ細かな指導をすることができます。

【生徒の活躍】

【陸上部】 第77回東京都中学校地域別陸上競技大会

男子東部 3年100m 8位 11秒89(都大会出場)

【テニス部】 第10ブロック中学校ソフトテニス夏季選手権大会

男子団体2位(都大会出場)

男子個人 第6位 (都大会出場)

第7位

今月の主な予定

23(火)期末考査～25日(木)

26(金)②⑥カット

29(月)全校朝礼

30(火)3年生復習確認テスト

来月の主な予定

3(金)保護者会(配信)

10(金)漢字検定

16(木)美化活動

17(金)終業式

20(月)海の日 夏季休業始

21(火)夏期自習教室～24(金)

三者面談～31日(金)